

施策の方向

◆ダイナミックやまなし総合計画（平成 27 年 12 月策定）

「県民の文化芸術活動への参加促進」

- ・小中高校において文化芸術の体験・鑑賞・学習の機会を提供し、本県の文化芸術の将来を担う幅広い担い手を育成

◆山梨県文化芸術振興ビジョン（平成 27 年 2 月策定）

- ・子どもの時期に、本物の文化芸術に直接触れ、体験し、自らの文化芸術に誇りと愛着を持ち、文化力あふれる人材を育成

1 文化芸術を育てる

- ・文化芸術を担う個人や団体の育成、伝統的な文化芸術の継承

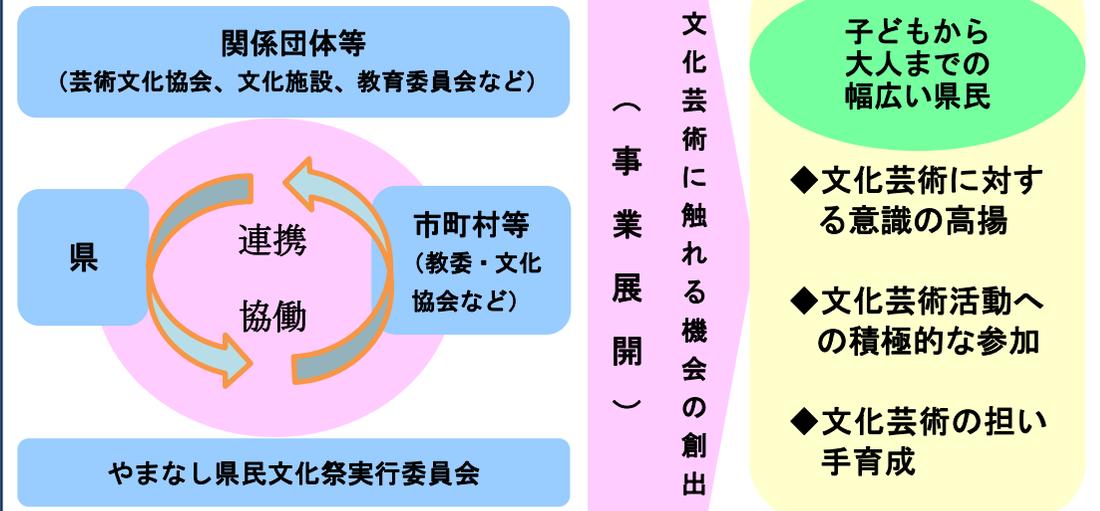
2 文化芸術を楽しむ

- ・文化芸術に触れ、親しむことのできる環境づくり

3 文化芸術を広める

- ・文化芸術の魅力発信、交流、地域振興

推進体制



文化芸術に触れる機会の主な取り組み

●「やまなし県民文化祭」の開催（年間を通じて開催 子供たちを含め約30万人が参加）

- ・総合フェスティバル ⇒総合舞台（芸術文化協会舞台系関係者が創作舞台を企画・公演）
⇒総合展示（美術・書道・華道・写真、フラワーデザイン、ハンドクラフトに取り組む県内作家の作品を展示）
- ・部門別フェスティバル ⇒文化芸術団体19部門25ジャンルの舞台や作品の発表
⇒各種コンクール等の開催（美術、書道、写真、合唱、小説、俳句など）
⇒若者の参加促進事業（美術、音楽、華道など13部門で体験教室やワークショップを行い、約800人の子供たちが参加）
- ・地域フェスティバル ⇒伝統文化の祭典（獅子舞や神楽など、地域で育んできた伝統的な文化を紹介発表）
⇒まちなかステージ（年間約30回、県内各地で県民の文化活動を発表）
⇒民間文化団体や県民のグループ文化活動への支援（約80団体の文化活動を支援）

●「山梨芸術劇場」の開催（年間7校で開催 約2500人の親子が参加）

- ⇒文化芸術団体が学校等に出向き、演劇や音楽などの公演やワークショップを実施

●「文化芸術指導者派遣」の実施（年間45校で開催 約3000人の子供たちが参加）

- ⇒芸術家たちが小中学校等に出向き技術指導を実施

●県民文化ホールでの文化芸術の提供（年間300回以上のイベント等を開催 30万人以上が来館）

- ⇒質の高い文化芸術鑑賞機会の提供

- ⇒子どもたちを対象としたワークショップの開催（狂言や演劇、音楽など年間4回開催し、約1800人の子供たちが参加）

●臨「日露交歓コンサート」の開催（質の高い演奏会など、数少ない鑑賞機会を提供）

- ⇒ロシアの一流クラシック演奏家による公演や子供たちとの交流演奏会などを開催